

ライオンズクラブ国際協会

330-A地区 第51回年次大会 第2日目

# 議 事 録

2005年4月16日（金）

会 場

東京プリンスホテル・鳳凰の間

# 代議員総会・議事要録

(午前 10 時開会)

## (開 会 宣 言)

### ○司会(大会幹事代行 戸田 一郎)

皆様おはようございます。

ただいまより、ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区第 51 回年次大会代議員を開会いたします。

私は、本日の司会進行を担当いたします幹事代行の L 戸田一郎でございます。どうぞよろしくいたします。(拍手)

本大会は、複合地区会則第 20 条第 5 項に基づき去る 1 月 24 日に開催されましたキャビネット会議におきまして決定された、お手元の議案書の 2 頁から 3 頁に記載されております「330-A 地区第 51 回年次大会第二日目議事規則」によって本日の議案審議をいたしますので、よろしくお願い申し上げます。

それでは、第 51 回代議員会の開会宣言を 330-A 地区ガバナー山浦晟暉 L にお願いいたします。ガバナー、よろしくお願いいたします。(拍手)

### ○山浦ガバナー

ただいまより、330-A 地区第 51 回年次大会代議員総会の開会を宣言いたします。(拍手)

## (大会議長・副議長の紹介)

### ○司会

それでは、議案集の 2 頁の「第 51 回年次大会第二日目議事規則」第 3 項によりまして、山浦晟暉ガバナーに議長を、また、中村保彦副地区ガバナーに副議長をお願いいたします。

ガバナーは議長席にお着きください。

それでは、議長、ごあいさつをお願いいたします。（拍手）

### （大会議長の挨拶）

#### ○議長（大会議長 山浦 晟暉）

皆様、おはようございます。

本日は、早朝よりライオンズクラブ国際協会 330-A 地区第 51 回年次大会に代議員の皆様方には大勢ご参集賜りまして、このように盛大に代議員総会が開催できますことをまずもって厚く御礼申し上げます。

早いものでございまして、私が昨年の 7 月にデトロイトでガバナーに就任させていただいて以来はや 10 カ月になんなんといたしております。その間、リジョン・チェアパーソン、そしてまた、ゾーン・チェアパーソンの皆様、そして各委員会委員長様はじめ副委員長、委員の皆様方、そして多くの会長様をはじめクラブのメンバーの皆様方に大変ご支援とご協力を賜りまして、おかげさまをもちまして無事にきょうの幾つかの議題を残しまして、すべて成功裏に終了いたしましたことをこの席をお借りしまして心から厚く感謝申し上げる次第でございます。本当にありがとうございました。（拍手）

本日のこの代議員総会は、次期のガバナー、そして副地区ガバナーを選出いたします重要な一つのセレモニーがございますし、そしてまた、次年度のライオンズクラブ国際協会 330-A 地区の方針を決める決議票を有する重要な会議でございます。そしてまた、私どもの 1 年間のキャビネットの集大成の祭典でございます。スムーズに意義ある、また思い出に残る 1 日といたしたいと思っておりますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げたいと思います。

本来でございますとここでご挨拶を終了するはずでございますけれども、今回は一言、今回の副地区ガバナーの選出に対しまして、ガバナーとして触れさせていただきたいと思っております。

私は地区ガバナーの選出というものは話し合いでやるべきである。選挙という制度は代議員の権利かもしれませんが、しかし、やはり友愛と協調の絆で結ばれたこの奉仕団体のリーダーを選ぶのには、お互いに互助の心、協調の心、そういうものを大事にしながら話し合いですべきであるということで、

私自身、前中島ガバナーとも、また次期中村副地区ガバナー予定者とも話し合いをとことんいたしまして、選挙するのだったら私はやらないと。こういう決意のもとに私はライオンライフを今日までやってまいりました。しかしながら、代議員の方々の中には、選挙というのは代議員の権利である。その権利を剥奪するのか、というようなことをおっしゃる方も多々いらっしゃいました。そんなことから今期はできるだけ私の方針であります話し合いということを実施いたしたく、きょうこの壇上にいらっしゃいますお二人と3日間にわたりまして、少なくとも数時間をかけてとことん話し合いをさせていただき仲介の労を取らせていただきました。しかしながら、残念なことにどうしても私の意思の通りに話し合いで譲歩していただくということができなかった次第でございます。

その間、誓約書をいただきまして、お互いを尊重し合い、そして選挙違反のないように実施するというをいただいたわけでございますけれども、日がたつにつれ、だんだんにそれがエスカレートしてまいりまして、結果的には皆様、私が申し上げるまでもなくご案内の通り、これが一体ライオンズなのか、奉仕団体のリーダーを選ぶべきこの選出方法がこんなことでいいのか、というような書面が飛び交いました。私は非常に残念でなりませんでした。私の名前も使われました。しかし、私はそこで一言、私の釈明のような文面を出しますと、私が一候補に肩入れをしているように誤解を招くということがございますので、政策委員長の池田委員長とも話し合い、そしてまた、選挙管理委員長の堀委員長とも話し合った結果、きょうのきょうまで私の言葉として、また書面として一言も皆様に私の心境、また私のあるべき姿を申し上げなかったことをこの席を借りてお許しを願いたいと存じます。ガバナーはあくまでも中立の立場でございます、どちらの候補に肩入れしてもいけない。これは私は今年の副地区ガバナーの時から実施してまいりました。どちらの事務所にもご挨拶に参上しない。どちらの候補者にも一切お電話もしなければ、お会いもしないということを副地区ガバナーの時から徹底してまいりました。私は私の立場ではそうあるべきだと自分の考えで実施してまいりました。

いずれにしても、今回、こんなことが続いたのではライオンズの330-A地区の将来はないというぐらいの非常に醜い書類が氾濫した現実、私は非常に残念でなりません。と同時に、私はガバナーとして本当に責任を感じており

ます。私は精いっぱいこういうことのないように努力をしたつもりでございます。しかし、結果がこういう状況になったことに対してましては、今期のガバナーとして心から皆様にお詫びを申し上げたいと思います。330-A地区の明日のライオンのために、私は今年1年間、皆様に大変ご迷惑をおかけするようないろんなことを実施してまいりましたけれども、最後の最後になって330-A地区をこのような状況に陥らせてしまいましたことは、私は非常に残念至極でございます。しかし、今、それを言っても始まりません。

きょうは、何とかこの1日の限られた時間の中で、おのおのの候補者がご自分の方針なり、姿勢を後程の施政方針演説の中でお話しになるとと思います。どうか良識のある多くのメンバーの皆様、しっかり候補者の人物なり、そしてまた、政策なりを拝聴されまして、330-A地区の将来のために何としてでも期待できるメンバーを良識あるご判断の中で選択していただきたいと心から願う次第でございます。

このところ少なくとも2年～3年、もっとさかのぼれば4年～5年前から非常に代議員の皆様を惑わせるような書面が流布されるような状況がございますけれども、何とかして今年は公正な立場から、民主的な立場から全域で次期副地区ガバナーの選出をしたいという執念に私は燃えまして、べつに自分の苦労話ではございませんけれども、夜中の1時からじゃないとアメリカのシカゴは9時になりません。向こうの始業開始は9時からでございます。私は1時過ぎまで起きておりまして、約2週間ぐらいかけて毎日のように国際本部と話し合いをしながら、全地区からガバナーが輩出できるような新しいローカル・ルールをつくらせていただきました。そしてようやく多摩地区の皆様方からもガバナーに立候補して、そしてそれが選出されるような状況をつくらせていただいたことは事実でございます。そしてまた、3人、4人と立候補しても、この代議員会で2回の選挙がなく、1回の選挙で選出できるような新しいシステムを確立することができました。この第3地区という多摩地区の中から、さすがに多摩地区から素晴らしい方が出た、というふうに23区の皆さんが称賛していただいたかったのが私の本音でございます。

しかしながら、残念なことに多摩地区の中でこんなようなはっきり申し上げまして泥仕合を呈したということは、私は非常に残念でなりません。これが私

の偽らざる心境でございます。しかし、どうかひとつこれを一つの踏み台にして、今後 330-A 地区の発展のために多摩地区の皆さんからも立派なガバナーが輩出され、そして 330-A 地区の将来のために活躍してくださることを期待している次第でございます。きょうは本当に皆様、複雑なご心境の中でこの代議員会にご出席であらうと。こんなふうに私は率直に申し上げます。しかし、こうなった以上は、ぜひひとつ過去のことはすべて水に流していただきまして、きょうは改めてこの場でお二人のきっちとした人物像、そして政策、方針等を十分に拝聴していただきまして、見識ある皆さん、どうかひとつ 330-A 地区のために将来頼れる立派な方を選出されますことを心からお願い申し上げたいと思います。

話が長くなりましたけれども、きょうの代議員会はこれだけではなくして、分科会でも多くの問題が山積しているようでございます。限られた時間でございます。式典も午後からございますので、どうか皆様のご協力によりましてスムーズにこの代議員会が終了しますことを心からお願い申し上げまして、私のご挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございました。（拍手）

#### （各委員会分科会正・副委員長・顧問の紹介）

##### ○司会

どうもありがとうございました。

山浦議長、次に、各委員会および各分科会の役員のご紹介をお願いいたします。

##### ○議長

それでは、座ったまま失礼させていただきます。

代議員会の各委員会、分科会の正副委員長および顧問の方々は、議案集 3 頁および 7 頁に記載の通りでございますので、ご参照くださることによってご紹介に代えさせていただきます。

#### （次期地区ガバナー、副地区ガバナー立候補者紹介）

## ○司会

次に、次期地区ガバナーの立候補者のご紹介を山浦議長よりお願いいたします。

## ○議長

次期地区ガバナー候補者は、東京上野東ライオンズクラブ所属・中村保彦 L お1人でございます。中村保彦 L の経歴につきましては、お手元の議案集 18 頁に記載しておりますので、ご参照をお願い申し上げます。

中村保彦 L、どうぞご起立ください。

(中村保彦 L 起立・一礼) (拍手)

## ○司会

ありがとうございました。どうぞご着席ください。

次期地区ガバナー立候補者のご紹介を終わらせていただきます。

次に、次期副地区ガバナー立候補者のご紹介を山浦議長よりお願いいたします。

## ○議長

次期副地区ガバナー候補者は、届出受付順に、東京八王子陵東ライオンズクラブ所属の石井征二 L と、東京立川ライオンズクラブ所属の森山勇 L の2名でございます。

石井征二 L、どうぞご起立ください。

(石井征二 L 起立・一礼) (拍手)

石井征二 L の経歴につきましては、議案集 19 頁に記載されておりますので、ご参照ください。石井征二 L、ご着席ください。

続いて、森山勇 L、どうぞご起立ください。

(森山勇 L 起立・一礼) (拍手)

森山 L の経歴については、議案集 20 頁に記載されておりますので、ご参照ください。森山勇 L、ご着席ください。(拍手)

## ○司会

ありがとうございました。次期副地区ガバナー立候補者のご紹介を終わります。

次に、山浦議長より資格審査結果の発表をお願いいたします。

## (資格審査結果の発表)

### ○議長

本日の代議員会資格審査の結果を知野秀雄資格審査委員長より、ご報告させていただきます。よろしくお願いいたします。

### ○知野資格審査委員長

代議員会の皆様おはようございます。

資格審査委員会委員長のし知野でございます。よろしくお願いいたします。

代議員の資格審査結果をご報告申し上げます。

登録代議員総数は、577名でございます。本日の代議員のご出席は、539名でございます。なお、出席代議員の方々全員の資格を確認し、いずれも有資格者であることを認めます。

以上でございます。ありがとうございました（拍手）

### ○議長

知野委員長、ありがとうございました。

次に、地区ガバナー選出について、地区ガバナー、副地区ガバナー指名・選挙委員会の堀三昌委員長、よろしくお願いいたします。

## (次期地区ガバナー選出方法の説明)

### ○堀指名・選挙委員長

東京飯田橋ライオンズクラブ所属・し堀でございます。よろしくお願いいたします。

次期地区ガバナー候補者は、副地区ガバナー中村保彦し1名でございます。議案集3頁の「大会議事規則」10項の(1)の(ハ)「候補者が1名のときは、(イ)、(ロ)の趣旨に則ることを条件に、別の方法によることができる。」とありますので、「別の方法」を地区ガバナー、副地区ガバナー指名・選挙委員会の指名と代議員の拍手によることにつき、大会議長より代議員の皆様にお諮りくださることをお願いいたします。

○議長

ただいまの堀委員長の説明の通り、次期地区ガバナー選出方法を「別の方法」である地区ガバナー、副地区ガバナー指名・選挙委員会の指名と代議員の皆様方の拍手による選出方法にいたしたいと考えますが、よろしゅうございましょうか。

【拍手多数】

○代議員

議長！ 東京ライオンズクラブのL岡田です。次期地区ガバナーに選出が予定されております中村副地区ガバナーにお尋ねしたいことがあります。

（「却下、却下！」の声あり）

○議長

この選出方法とちょっと内容が違いますので、そのご質問は却下させていただきます。（拍手）

○代議員

議長！

○議長

動議ですか、質問ですか。

○代議員

質問です。このような怪文書が出ること、出ること。そして次期キャビネット役員への不信、一候補を応援する。このような文書が……

（「議事進行！」の声あり）

○議長

ご意見として一応承りますけれども、ただいまの私の質問に対しまして拍手が多数であると認めまして、中村副地区ガバナーを拍手による選出というふうにご考えさせていただきます。よろしゅうございましょうか。改めて賛成の方。

【拍手多数】

拍手多数と認めまして、次期地区ガバナーに中村副地区ガバナーを皆様に承認していただいたことにいたします。（拍手）

それでは、堀委員長、ただいまの承認を受けての指名をお願い申し上げます。

### ○堀指名・選挙委員長

2005年～2006年度地区ガバナー候補者は、東京上野東ライオンズクラブ所属の中村保彦L1名でありますので、地区ガバナー、副地区ガバナー指名・選挙委員会は、中村保彦Lを次期地区ガバナーに指名いたします。（拍手）

### ○議長

堀委員長のご報告通り、東京上野東ライオンズクラブ所属の中村保彦Lを次期地区ガバナーにご承認をいただければ、恐れ入りますが、もう一度拍手をお願いいたします。

### 【拍手多数】

ご承認ありがとうございました。

2005年～2006年度地区ガバナーは、東京上野東ライオンズクラブ所属の中村保彦Lが過半数と認められ、選出されましたことをご報告申し上げます。

中村ガバナーエレクト、おめでとうございます。

（中村保彦L、議長と握手）（拍手）

次に、副地区ガバナー選出について、地区ガバナー、副地区ガバナー指名・選挙委員会の堀三昌委員長、お願いいたします。

### （次期副地区ガバナーの選出方法の説明）

### ○堀指名・選挙委員長

副地区ガバナー選挙については、指名・選挙管理委員会として怪文書は従前より一切無視してくださいとのお願いをしてきました。代議員の皆様におかれましても、330-A地区将来のため公明正大な清き1票を怪文書を無視して選挙に臨んでいただきたいと思っております。なお、選挙管理委員会委員長名で各代議員に出した文書は平成17年4月12日付が最後でございます。その後、委員長名で出回った文書については名前を偽った怪文書ですので、一切無視をお願いいたします。（拍手）

次期副地区ガバナー立候補者は、東京八王子陵東ライオンズクラブ所属の石井征二Lと、東京立川ライオンズクラブ所属の森山勇Lの2名でございます。従いまして、「年次大会議事規則」10項の（2）の規定に従って、次期副地区

ガバナーの選出を選挙によって執り行います。

議案集 4 頁から 5 頁の「2005 年～2006 年度副地区ガバナー選出の為の代議員会における選挙に関する事項」5 項の（ロ）により、次期副地区ガバナーは立候補者の届出順により、立候補者 5 分、応援者 3 分以内の制限時間内で所信を述べていただきます。

途中、終了 1 分前に鈴を 1 回鳴らします。時間になりますと「時間です」と言いますので、直ちに演説を中止していただきます。よろしく願いいたします。

### （次期副地区ガバナー立候補者所信表明・立会演説会）

#### ○司会

ありがとうございました。堀委員長、どうぞ自席へお着きください。

タイムキーパーの担当の方も自席にお着きいただきます。

それでは、届出順でまず、東京八王子陵東ライオンズクラブ所属の石井征二候補者、お願いいたします。（拍手）

#### ○石井候補者

皆さん、おはようございます。

大先輩方が営々と築かれましたこの 330-A 地区、私はこの伝統を守りつつ、しかも若いメンバーの力をお借りしながら、私なりに将来に向けての提案を試みたいなど。このように思っております。

まず、第 1 番目は、クラブの例会訪問でございます。「基本在クラブ」と言われております。私は改めてクラブの例会、そしてアクティビティに訪問いたしまして、直にメンバーの方とお話し合いを試みたいなど。このように思っております。

それに付随いたしまして、私は年 4 回の「会長幹事会」というものを提案したいと思っております。1 年間、クラブの会長さん、幹事さんのクラブ運営は大変なものだと思います。私は何ブロックかに分けまして、会長さん、幹事さんをお招きして、その時のクラブの悩み、状況、あるいはキャビネットへの要望、ライオンズへの思い、そういったものを会長さん、幹事さんからその都度

お聞きしていきたいなど。このように思っております。

それから会員増強の問題でございます。私はずばり会員増強・退会防止の特別委員会というものを提案したいなど。このように思っております。そして会長さんのお許しが出ましたら、そのコンテストというものも実施してみたいなど。そして個人賞、クラブ賞というものを表彰しまして、その方にその体験談を話していただく。そういうことも提案したいなど思っております。

私は八王子陵東ライオンズクラブで今、薬物乱用防止活動をやっております。これも拡大いたしまして、330-A地区を三つぐらいに分けて、大きく地域を巻き込んでの薬物乱用防止活動も行ってみたいなど思っております。

最後に、私は現在、330-A地区の社会福祉・ボランティア委員会の委員長を仰せつかっております。半年前の「ミッキー愛ランドツアー」、ディズニーランドに障害者の方を500人ご招待いたしました。ここにいらっしゃるメンバーの方の大協力によりまして成功に終わりました。ありがとうございます。私はその時に感じました。元ガバナーとか、20年、30年の大ベテランのメンバーから、実は私どもの陵東ライオンズに入って3日目のライオンがおりました。「わけもわからずに入りました。でも、先輩、入ってよかったですね。ライオンズってこんな素晴らしいことをやっているんですね」と、額に汗を流して車椅子を押して、障害者の手を引きながら共に奉仕活動に明け暮れた1日でした。私はこのライオンズの原点というものをもう一度見直して、若い人の、メンバーの礎になるように頑張っていきたいと思っております。

どうぞよろしく申し上げます。ありがとうございました。（拍手）

## ○司会

それでは、石井征二候補の推薦者のスピーチをお願い申し上げます。（拍手）

## ○推薦者（長沢L）

大変残念なことです。前年に続き事実無根の悪質な怪文書が多数出ました。しかもライオンズのマークを無断で使い、名前を語らず怪文書を送りつける。こんなことは断固として許しません。こんな非道なことをする人たちに皆さん、330を任すことができますか。自分たちの行動に自信があるなら、なぜ名前を出して堂々と戦わないんですか。なぜひとの名前を使ってハガキを出すんですか。

（会場より「自分の名前は？」の声あり）

黙れ！　こんなことを平然と行う。今、声を出した人がたぶん怪文書を出した人たちだと思います。名前と顔をよく覚えておいてください。（拍手）

こんなことを続けていたら退会者が続出し、330-Aの危機を招いてしまいます。何としても改革をしなければなりません。良識ある代議員の皆さんが石井征二を選ぶことが、石井征二に1票を入れることが、そこから改革につながるのです。この選挙は副地区ガバナーを決めるだけの選挙ではありません。330の将来を決める大事な選択であります。今こそみんなの力を結集して330を守らなければ、330の未来はありません。

今年のこの後の講演会の講師は、星野仙一前監督であります。星野監督は万年Bクラスの阪神タイガースを選手の意識改革をもって（予鈴）2年で優勝に導きました。今、われわれに必要なのは星野監督のようなリーダーであります。石井征二こそ、そのリーダーと思いますが、皆さんいかがでしょうか。（拍手）

石井征二はいろいろなことを経験し、皆さんのために改革のために情熱を持って戦う所存でございます。それと石井征二はお金を使っているというデマが飛んでおりますが、決してそんなことはございません！

どうかよろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。（拍手）

#### ○司会

ありがとうございました。最後になりましたが、応援弁士の方は所属クラブとお名前をご発表いただきたいと思います。

#### ○長沢 L

八王子中央ライオンズクラブ所属・長沢功です。ありがとうございました。

（拍手）

#### ○司会

どうもありがとうございました。

続きまして、東京立川ライオンズクラブ所属の森山勇候補お願いいたします。

（拍手）

#### ○森山候補者

おはようございます。

私は東京立川ライオンズクラブ所属のL森山勇でございます。

わが立川クラブは、この春40周年を迎え、会員数85名をもって地域に密着

した奉仕活動を実施しております。

私、森山勇は、1967年東京立川ライオンズクラブに入会して以来38年間、クラブ例会100%出席を続けております。その間、クラブの役職、準地区、そして複合地区の役職を経験させていただき、多くの研さんを積みさせていただき、本当に数多くの友人、そして人生の師と仰ぐ先輩諸兄にめぐり逢い、ライオンズの意義を実感いたしております。その中で私が感じましたこと、また、考えましたことを述べさせていただき、副地区ガバナー立候補の所信表明とさせていただきますたいと存じます。

私はライオンズクラブは楽しくなければならぬと考えております。それが私のモットーであります。楽しいクラブでなければ、38年間もクラブ活動を続けることはできなかつたと思います。「明るく、楽しく、元気よく」、「明るく、楽しく、元気よく」、これを私のライオンズの心として次のこととお約束し、実行いたします。

まず、第一に、ライオンズクラブの存在意義を再確認し、地区キャビネットと各クラブをより近いものにします。それには地区内全クラブの「アクティビティブック」を作成し、各クラブの融合をキャビネットが支援することです。実際にアクティビティを実施する単一クラブあつてのキャビネットであることを再認識することであり、地域社会の皆さんと一緒にアクティビティを行うことによって、地域の皆さんとさらに融和ができるでありましょうし、ライオンズクラブのPRにもなりますし、さらにクラブの存在意義を感じ、ドロップ会員の減少、新たなる会員の確保にもつながると確信いたしております。

第二に、青少年育成事業をアクティビティの根幹に取り上げます。わが国の将来を担う青少年を蝕む薬物乱用に対して、330-A地区から発信された「薬物乱用防止教育認定講師制度」を全国に広げ、すべてのライオンズメンバーが一丸となつて撲滅運動を展開していくことこそ、その使命と考えます。

第三に、環境問題であります。「ライオンズ環境制度」をつくり、各クラブが主体となつて近隣の公園に桜の苗木などを植林して、環境保全の増進に努めます。

第四に、地区内全クラブにホームページを開設していただき、ライオンズク

ラブ以外へのPRを図るとともに地区内のより速い情報の伝達、これを実現したいと思います。そしてキャビネットがその開設のお手伝いを全面的に支援させていただきます。

第五に、キャビネットの会計の問題であります。私は財務の明瞭化・透明化を図り、会計基準を設け、会計監査を外部に委託したいと思っております。

以上五つのお約束を実践するにあたり、各クラブから推薦していただく優秀なメンバーとご一緒に21世紀にふさわしい新しいキャビネット運営を行い、新たな方向を打ち出したいと思っております。

どうぞ私の意をお汲み取りいただき、ご支援賜りますように心からお願い申し上げます、私の所信表明とさせていただきます。ありがとうございました。（拍手）

#### ○司会

どうもありがとうございました。

それでは、推薦者の応援演説をお願いいたします。（拍手）

#### ○推薦者・宮崎 L

皆さん、おはようございます。

東京立川ライオンズメンバーでございます宮崎章と申します。

330-A地区副地区ガバナーに立候補いたしております森山勇Lに皆様方に温かいご支援とご協力を賜りますよう、85名のメンバーを代表してお願いをさせていただきます。

森山Lについては、38年間メンバーとして活躍いたしております。先輩たちと手を取り合いまして、若いメンバーの皆さんと共に夢の実現のために努力をしていただけると私は確信いたしております。

一つのエピソードを申し上げますと、家庭崩壊なり、いじめなり、倒産なり、リストラで、子どもさんが大変困っている施設がございます。もちろん立川ライオンズのメンバーについては、学園の事業には全面的に協力をいただいております。しかしながら、修学旅行に行くお金なり、キャンプに行く時のジャンパーなり、どうしても施設だけでは賄うことができない状況が多々あります。その中で絶対に名前を明かさないというような形で、森山Lには浄財をいただき、日本の将来を背負って立つ子どもさんのために努力をいただいていること

を皆様方にご報告申し上げながら（予鈴）、ぜひ副地区ガバナーについては森山勇と、温かいご支援とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げまして、応援演説とさせていただきます。

ありがとうございました。（拍手）

#### ○司会

どうもありがとうございました。

以上をもちまして、2候補者の所信表明は終了いたしました。

堀委員長を除く指名・選挙委員の皆様は、直ちに所定の位置にお着きになり、準備をお願いいたします。

それでは、堀委員長、投票についてのご説明をお願いいたします。

#### ○堀指名・選挙委員長

それでは、投票方法についてご説明いたします。議案集4頁から5項をご参照ください。

投票会場は皆様の座席のちょうど後ろにございます。投票は各分科会ごとに行っていただきます。投票用紙は代議員証に付いております「投票用紙引替証」と交換に投票所内の受付で交付されます。詳細につきましては、5頁6項の（イ）から（ヌ）に記載されておりますので、ご参照ください。

貴重な1票でございます。十分ご注意くださいまして投票をお願いしたいと思います。

なお、選挙を厳正かつ公平に行うため、投票終了後は議案集5頁記載、6項の（ト）に定められた者以外、開票場への立ち入りは禁止されます。ご理解とご協力をお願いいたします。

以上です。

#### ○司会

堀委員長、ありがとうございました。

地区ガバナー、副地区ガバナー指名・選挙委員会委員長、投票開始宣言をお願いいたします。

（投票開始宣言）

## ○堀指名・指名選挙委員長

ただいまより、2005年～2006年度副地区ガバナー選出の投票を開始いたします。

## ○司会

それでは、これより投票に入り、その後、各分科会に分かれて議案の審議・シンポジウムに入ります。会場ならびに移動についての説明を杉山副幹事より申し述べます。

杉山副幹事、お願いいたします。

### (分科会場の説明)

## ○杉山副幹事

各分科会会場につきましては、お手元の議案集 66 頁に記載されておりますので、ご参照ください。

政策・会則・長期計画分科会 2階「プロビデンスホール」

経理分科会 3階「紅梅」

会員・IT・PR・エクステンション・ライオンズカード分科会 11階「高砂」

アクティビティ（Ⅰ）分科会 3階「ゴールデンカップ」

アクティビティ（Ⅱ）分科会 11階「末広」

アクティビティ（Ⅲ）分科会 2階「サンフラワー」

各会場までは会場部会がプラカードを持って順次ご案内申し上げますので、そのままお席でお待ちください。

それでは、代議員の皆様は、副地区ガバナー選挙の投票を行った後、各分科会会場へお進みください。なお、移動については会場部会がプラカードを持って各会場へご案内いたします。

分科会の時間は11時から12時までです。各分科会審議終了後ご昼食をお済ませの後、当「鳳凰の間」において12時40分より代議員会を再開いたします。なお、現在、時間がかなり押しております。各分科会会場への移動につきましては、投票をお済ませの後、速やかにご移動いただきたいと思います。

それでは、各分科会ごとにご案内をいたしますので、そのままお待ちください。ステージ上の正副委員長、顧問の方々も、所属分科会の方々と共にお進みください。

それでは、まず、会員・I T・P R・エクステンション・L Cカード分科会どうぞ。

(以下、順番に従って各分科会移動)

**○山野副幹事**

代議員の皆様、進行をスムーズに運ぶために、投票所に向かう際には、代議員証をビニールケースから取り外して投票所にお向かいください。

(投票終了宣言)

**○山野副幹事**

これにて、すべての代議員による次期副地区ガバナー選挙の投票が終了したことを宣言いたします。(11時06分)



(分科会審議・昼食)

12時40分再開

(再 開 宣 言)

○司会

ただいまより、代議員会を再開いたします。

山浦議長、よろしくお願いいたします。

○議長

これより代議員会を再開いたします。

その後の追加登録代議員数を知野資格審査委員長、ご報告をお願いいたします。

○知野資格審査委員長

先程発表いたしました、その後の追加登録代議員数を発表させていただきます。

登録追加代議員数は 21 名でございます。いずれも有資格者であることを確認いたしました。

従いまして、出席代議員数は 560 名となりました。

以上、ご報告を終わります。ありがとうございます。(拍手)

○議長

知野委員長、ありがとうございました。

○司会

先程の代議員総会で満場一致をもちまして 2005 年～2006 年度 330-A 地区ガバナーに選出されました東京上野東ライオンズクラブ所属の中村保彦ガバナー・エレクト、次期地区大会開催地ならびにホストクラブの発表をお願い申し上げます。(拍手)

(330-A 地区次期年次大会開催地およびホストクラブ発表)

○中村ガバナー・エレクト

東京上野東ライオンズクラブ所属・L中村保彦でございます。

次期年次大会開催地は東京でございます。ホストクラブは、第4リジョン第1ゾーン、2ゾーン各クラブで行います。

どうぞよろしく願いいたします。ありがとうございました。（拍手）

○司会

どうもありがとうございます。どうぞガバナー・エレクト席にご着席ください。

議長、次期副地区ガバナーの選出についてお願い申し上げます。

（次期副地区ガバナー選出について）

○議長

地区ガバナー、副地区ガバナー指名・選挙委員会の堀委員長よりお願いいたします。

○堀指名・選挙委員長

2005年～2006年度副地区ガバナー選出のための選挙の結果をご報告申し上げます。

本日の出席投票代議員数 541 名、投票総数 540 名、有効票 517 名、白紙・無効票数 23 名。

東京八王子陵東ライオンズクラブ所属・石井征二 L 237 票

東京立川ライオンズクラブ所属・森山勇 L 280 票

よって、地区ガバナー、副地区ガバナー指名・選挙委員会は、東京立川ライオンズクラブ所属の森山勇 L を当選者といたします。（拍手）

○議長

堀委員長のご報告の通り、東京立川ライオンズクラブ所属の森山勇 L が次期副地区ガバナーに選出されました。

森山 L、おめでとうございます。どうぞこちらへお越してください。（拍手）

（森山副地区ガバナー予定者自席よりステージへ 議長と握手）（拍手）

○司会

それでは、森山勇次期副地区ガバナーより、一言ご挨拶を頂戴いたします。

(拍手)

○森山副地区ガバナー予定者

皆さん、本日は本当にありがとうございました。これから頑張ってまいりますので、よろしく願いいたします。

ありがとうございました。(拍手)

○司会

どうもおめでとうございました。

どうぞ副地区ガバナーの席にお着きください。

次に、決議委員会・各分科会の報告を山浦議長にお願い申し上げます。

(各委員会・分科会報告および決議)

○議長

それでは、各分科会においてそれぞれ審議検討されました決議の内容について、橋口啓一決議委員会委員長よりお願い申し上げます。

○橋口決議委員長

決議委員長のL橋口啓一でございます。

議長にお願いがございます。決議委員会・分科会の結果につきましては、各分科会の審議報告を各分科会委員長よりご報告をお願いしたいと思いますが、議長、よろしいでしょうか。

○議長

ただいまの橋口委員長の申し出を了承いたします。

○橋口決議委員長

ありがとうございました。

それでは、最初に、政策・会則・長期計画分科会、手塚善雄委員長にお願いいたします。

○手塚政策・会則・長期計画分科会委員長

政策・会則・長期計画分科会委員長を仰せつかりました本郷ライオンズ所属

のL手塚でございます。

ただいまから分科会の報告を申し上げます。

登録 166 名中 153 名・95%の出席で審議いたしました。

案件の説明ですが、「複合地区会則改正に関する件」。これは地区ガバナー提案でございます。趣旨説明が会則委員会委員長の池田和司Lからなされたうえで審議いたしまして、賛成多数により原案通り可決承認されました。

2 番目に、「国際理事立候補者推薦手続規則改正に関する件」。同じく趣旨説明が会則委員会委員長の池田和司Lよりなされたうえ、賛成多数により原案通り可決承認されました。

3 番目に、「国際第 2 副会長立候補者推薦手続規則改正に関する件」。これも趣旨説明が会則委員長の池田和司Lよりなされたうえ、賛成多数により原案通り可決承認されました。

続きまして、「新しく出来た“有限責任中間法人 330-A 地区支援会”の内容の説明と、330-A 地区と 330-A 地区支援会相互の関連について」、シンポジウムを行いました。

「有限責任中間法人 330-A 地区支援会」の設立の経緯ならびにその内容の説明については、当日資料を配布されました定款に基づいて、法人化推進委員会委員長の松浦成利Lより詳細な説明がなされました。

それから「330-A 地区と 330-A 地区支援会相互の関連について」は、会則委員会委員長の池田和司Lより詳細な説明がなされました。

この結果、330-A 地区と“有限責任中間法人 330-A 地区支援会”間の人的・物的連携に関する規定、それから 330-A 地区と支援会間の人的・物的連携のための組織等についてご報告がありました。

なお、分科会委員より質問があり、副幹事の杉山南見夫Lより預託金抛出状況、契約の成立完了等について詳細な補足説明がなされました。

テーマ②としまして「各委員会の繰越金の処理について」。これは山浦晟暉ガバナーより前年度の各委員会の繰越金についての提案理由が詳細になされました。これは前年度の各委員会の継続性と資金の取り扱いについての改善のための提案でありまして、前年度に各委員会がお金を集め、それを運営した結果、残ったお金、それから事業を継続すること。どうもライオンズクラブは単年度

精算でございますので、それが繰り越しされない、事業が継続されない。そういうような点がありますので、それも含めて事業の継続と会計の伝達、あるいは引き継ぎ、こういうようなことをしてもらいたいという提案でございました。もちろん分科会としては特段の異論もなく、次期中村ガバナーにこのことについて推進していただきたいという決議でございました。

以上、報告とさせていただきます。ありがとうございました。（拍手）

#### ○橋口決議委員長

手塚委員長、ありがとうございました。

続きまして、経理分科会、島田幸一委員長にお願いいたします

#### ○島田経理分科会委員長

経理分科会委員長を仰せつかっております東京芝ライオンズクラブ所属のL島田でございます。

経理分科会代議員数 61 名中 57 名ご参席のもとに、熱のこもった討議が行われました。ご報告申し上げます。

議題 1. 「2004 年－2005 年度 330－A 地区上半期会計報告書承認の件」でございます。これは継続審議とする。一部不明な点があるため検証後、再度審議する。

2. 「2003 年－2004 年度 330－A 地区会計報告書承認の件」。継続審議とする。次期中村保彦ガバナーのもとに特別調査委員会を設置し、外部監査を入れて調査し、検証後、再度審議する。

3. 「2005 年－2006 年度地区費として 1 メンバー 1 ヶ月 550 円拋出の件」。原案通り決定いたしました。ただし、剰余金がかなりあるのであるから、その使途・運用を考えることを条件とする。

以下 4. 「2005 年－2006 年度地区特別運営費として 1 メンバー 1 ヶ月 200 円拋出の件」、5. 「2005 年－2006 年度地区大会費として 1 メンバー 1 ヶ月 100 円拋出の件」、6. 「2005 年－2006 年度地区特別大会費として 1 メンバー 1 ヶ月 50 円拋出の件」、以上 4. 5. 6 議案とも原案通り可決いたしました。

以上ご報告申し上げます。ありがとうございました。（拍手）

## ○橋口決議委員長

島田経理分科会委員長、ありがとうございました。

続きまして、会員・I T・P R・エクステンション・L Cカード分科会、阿久津隆文委員長、お願いいたします。

## ○阿久津会員・I T・P R・エクステンション・L Cカード分科会委員長

会員・I T・P R・エクステンション・L Cカード分科会の委員長を仰せつかりました東京赤坂ライオンズクラブ所属・L阿久津でございます。

本日の会議は、登録代議員数 79 名に対し、出席 69 名で開催いたしました。

それでは、分科会の決議ならびに報告をいたします。

決議事項としましては、1. 「2005～2006 年度 330-A 地区アクティビティ・スローガン決定の件」でございます。

これにつきましては、東京上野東ライオンズクラブより3つの提案がなされました。1つは「ゆたかな心で 美しい地球を」、2番目が「掘り起こそう奉仕の仲間 育てよう次代のパワー」、3番目が「皆んなで考え 行動しよう 明日のライオンズの為に」、以上3件でございます。

その提案理由につきましては、東京上野東ライオンズクラブ会長であります中村保彦Lより説明がございました。審議の結果、2番目の「掘り起こそう奉仕の仲間 育てよう次代のパワー」、もう一度申し上げます。「掘り起こそう奉仕の仲間 育てよう次代のパワー」、これに決定いたしましたので、ご報告申し上げます。

続きまして、シンポジウムでございますが、テーマ①といたしまして「単一クラブにおける会員指導力育成の取り組みについて」。これにつきましては、各クラブの取り組みについての報告がなされました。また、現状の地区の委員会ならびに複合委員会の取り組みについての発表がございました。ライオンズクラブをよく知ること、語り合うこと、愛することで、お互いを理解することが一番重要ではないか、ということでもとまりました。

また、テーマの②は「ライオンズクラブにおけるI T推進の必要性」を行いました。各クラブからの質問や経験談が話され、I Tを引き続き行うようにということで、ぜひ次期中村ガバナーにお願いしたいということでとまりました。

いずれのシンポジウムも有意義な意見交換ができましたことをここにご報告します。

以上でございます。ありがとうございました。（拍手）

#### ○橋口決議委員長

阿久津委員長、ありがとうございました。

続きまして、アクティビティ（I）分科会、稲垣嘉保委員長、よろしく願いします。

#### ○稲垣アクティビティ（I）分科会委員長

皆様、こんにちは。

私、この度、アクティビティ（I）社会福祉・献血・骨髄移植・献腎・検眼分科会の委員長を仰せつかりました。稲垣でございます。四谷ライオンズクラブ所属でございます。

私どものほうはシンポジウムが主力でございますが、これというあれもございませんでしたけれども、まず、社会福祉・ボランティア委員会委員長の石井征二より経過発表がございました。

続きまして、献血・骨髄移植推進委員会委員長・小林好典より、献血について今期も血液が非常に足りないということで、ぜひとも今後、皆様方のご協力をいただきたい、というようなご要望がございました。

続きまして、献腎・聴覚障害者福祉委員会委員長・松尾より、今期初めての委員会でございますので、何かわからないところがあるし、また、活動も暗中模索である。しかし、やらざるをえないし、献腎はこれからの課題になるのではなかろうか、というようなご提案がありました。

続きまして、献眼・オープニングアイズ委員会委員長・森瀬より、シンポジウムにおきますところの私どものテーマであります「献眼登録の変更と、盲導犬協会のアンケートについて」というようなテーマで行わせていただきました。1番目が、角膜の提供がご協力いただけるように新しい献眼登録の方法を資料をもとに説明がありました。2番目といたしましては、視覚障害者に対するアクティビティとして「白い杖」に盲導犬の助成を加えていただくために、各盲導犬協会の財務、事業についてアンケートの資料を説明され、非常に有意義なシンポジウムでございました。

以上でございます。ありがとうございました。（拍手）

#### ○橋口決議委員長

稲垣委員長、ありがとうございました。

続いて、アクティビティ(Ⅱ)分科会、金子安男委員長、よろしく申し上げます。

#### ○金子アクティビティ(Ⅱ)分科会委員長

分科会アクティビティ(Ⅱ)委員会を担当しました町田グリーンライオンズクラブ R C P・L 金子安男です。

アクティビティ(Ⅱ)は、L C I F 委員会、大会参加委員会、国際協調委員会、緊急災害委員会および環境問題委員会でございます。

まず、L C I F 委員会、M J F 1000 ドル献金等は 120 前後の献金および 20 ドル献金として、ほとんど全部の献金が好調であるということでした。佐々木委員長、ご苦労さまでした。

続きまして、大会参加委員会として来るべき香港大会へ懸命な呼びかけを委員長がやっております。渡辺委員長、ご苦労さまです。

国際協調委員会は、使用済み切手、プリペイドカードの回収、特にコメ 1 合支援活動等、アフリカのマリ共和国への支援を一生懸命やってくださいました。深田委員長、どうもご苦労さまでございます。

緊急災害委員会、日本への多数回の台風による被害、中越地震に対する活動、スマトラ沖地震の義援金活動等、懸命に各委員を通じて災害委員長・高麗 L、活動されました。ご苦労さまでございました。

続いて、環境問題委員会として、シンポジウムとしてではなくて、三つの議案がありました。第 1 議案として「ライオンズクラブ 330-A 地区『環境憲章』の策定」、第 2 議案として「330-A 地区環境問題アクティビティプログラム策定」、第 3 議案「環境問題委員会設置及び委員会の任命」、この 3 件で、各関連しておりますので一括審議の結果、承認可決されました。

また最後に、時間が少なくなりましたが、I D (インターナショナル・ディレクター)・国際理事のシーウィック L がおみえになりまして、キャンペーン「サイトファーストⅡ」という形で来期から 3 年間行うということで、今までの実績と、ヘレンケラー女史を通じてのこと、160 万人を超える目の手術をし

たこと、また成功したこと等いろいろ説明がございました。皆様の各クラブにも今後CSFキャンペーン「サイトファースト」に対する種々のお願い、要望等の文書、案内書が行くと思います。その件について、ぜひともまたご協力、ご援助のほどよろしく申し上げます。

終わります。ありがとうございました。（拍手）

#### ○橋口決議委員長

金子委員長、ありがとうございました。

最後になりました。アクティビティ（Ⅲ）分科会、堀井猛彦委員長、よろしく申し上げます。

#### ○堀井アクティビティ（Ⅲ）分科会委員長

アクティビティ（Ⅲ）分科委員会は、YEと、薬物乱用防止、青少年育成、ライオンズクエスト検討委員会の103名の出席をいただきました。

シンポジウムのテーマは1つに絞りました。「“若手メンバー”の定義と平均年齢の高いクラブ内のベテラン・若手の目的意識の共有化について」です。提案理由を若手育成委員会委員長の丸山眞司Lに説明していただき、お話を伺いました。

委員会は司会を楚々な口調の河合悦子Lにお願いしまして、活発で有意義な話し合いができましたことを報告させていただきます。

以上です。（拍手）

#### ○橋口決議委員長

ありがとうございました。

以上をもちまして各分科会すべての発表を終わらせていただきます。ありがとうございました。（拍手）

#### ○議長

大変ありがとうございました。

ここで一括方式により、各分科会の決議内容、報告内容について、ご承認の拍手をお願いいたします。

【拍手多数】

ありがとうございました。

(閉 会)

○議長

ありがとうございました。

以上で各議案のすべての審議を終了いたしました。

これをもちまして、ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区第 51 回年次大会  
代議員総会を終了させていただきます。

代議員の皆様、ご協力ありがとうございました。(拍手)

○司会

長時間にわたります代議員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

なお、大会式典は 14 時 20 分より、この「鳳凰の間」で開会いたします。よろしく  
お願いいたします。

(午後 13 時 15 分閉会)

